

令和8年度センター運営方針

キーワード

- 揖斐郡の教職員・児童生徒・教育関係者から必要とされる郡センターの運営と事業
- 「揖斐郡はひとつ（ねらいが明確な事業）」→揖斐郡の児童・生徒の成長と充実感
- 「教職員にとって多様で有効な研修の場」「郡内の教職員が必要とする教育情報」の提供
- 郡センター発信の「ICTの活用」による揖斐郡教育の充実や教職員のスリム化への貢献と郡教育会事業・郡センター事業の成果を維持したスリム化
 - ・生成AIの教育への有効な活用を進める
 - ・郡センターホームページの効果的な活用を図る
 - ・郡教育会掲示板の効率的な活用により郡内教職員の学びあいを促す
 - ・TEAMSによるオンライン会議・研修に推進する
 - ・グーグルフォームで教育現場の声を聴き、センター事業に生かす

① 令和7年度揖斐郡教育研修センター運営方針と願い

1. 「開かれた研修センター」として、「教職員にとって多様で有効な研修の場」を設けるとともに、「郡内の教職員が必要とする教育情報」を提供する。また揖斐郡小中学校校長会や各町の教育委員会と連携を強化し、教育会事業の成果を高めながらスリム化を図る。
2. 一人一人の児童生徒の個性の伸長や自己肯定感がもつことをめざした児童・生徒文化事業を工夫して行うとともに、優れた取組や成果を郡内の各学校が共有できるようにする。
3. ほほえみ教室を核にして、郡小中校長会や各校の教育相談カウンセラーと連携し、健康安全や教育相談活動等の充実を図り、気軽に利用できる学校教育・社会教育の窓口となるよう努める。
4. TEAMSによるオンライン会議やグーグルフォーム、郡センターHPを郡内の教育活動の充実や郡内教職員の事務のスリム化につなげたり、令和7年度に各校に配付した「揖斐郡生成AI活用ブック」の活用を推進し、揖斐郡におけるICT活用推進の中心的な存在としての機能を高める。

③ ICT活用の5本柱による更なる教育の質向上と効率化

ICTを活用したスリム化や教育事業の改善（目に見える形でのエビデンスの強化）

- ① 生成AIの教育への有効な活用
令和7年度の郡教育研究実践論文事業では授業や指導の中で生成AIを有効活用した実践論文が多くみられるようになった。令和8年度は令和7年度に発刊した「揖斐郡生成AI活用ブック」の各校における効果的な活用を図るとともに、令和7年度に実施した生成AI活用研修を一段階進め、「学校における授業や校務での具体的な生成AIの活用」についての研修を進めていく。
- ② 郡センターホームページの効果的な活用
郡教育会で行った研修の資料や動画・授業ライブラリー・実践論文ライブラリー等による揖斐郡の教職員の資質や授業力の向上、デジタル版の読書感想文集やデジタル版「いびの教育」等による揖斐郡の児童生徒や教職員の優れた作品や実践の紹介を進め、活用が増えてきた。令和8年度は「揖斐郡が一つ」になった教育の向上のためにホームページへの掲載内容を有意義で魅力あるものにする工夫を推し進める。
- ③ 掲示板の効率的な活用
掲示板により揖斐郡内の教職員が学校を超えた交流ができるようにとの願いで設置し、令和7年度は郡教研支部の活動、郡教科研の連絡、学校間交流等でより積極的に活用していくことで、スリム化が図れた。また掲示板に書き込んだり、掲示板から掲載記事をダウンロードする教職員が増えた。令和8年度は教職員が相互に教育活動に関して成果を交流したり、よりよい取組を広げ合うなどの活動につなげていきたい。
- ④ TEAMSによるオンライン会議・研修
揖斐郡教育研修センターではTEAMSを活用したオンライン会議を、郡教育研究員会、揖斐郡教育会研修総会、実践論文研修会、夏季研修等、様々な場面で行ってきた。令和8年度はブレイクルームの活用やお互いの実践の交流などより有効なオンライン会議の活用を図っていききたい。
- ⑤ グーグルフォームの活用
令和7年度はグーグルフォームを活用したアンケートを実施し、郡内の先生の声に耳を傾けた揖斐郡教育会の事業改善に取り組んだ。令和8年度は夏季研修アンケート、郡教育研修総会アンケート、郡学校保健研修総会アンケートや講演内容についての意見や希望を聞くアンケート、夏季研修アンケート、郡三師会と養護教諭との交流会アンケート、教育研究員アンケートなどでより多様な活用法を工夫し、更なるスリム化を図る。